

那覇市での研修風景



那覇市での「なんくる」研修風景



東京都新宿2丁目
「2kt2」での研修風景



「なんくる」のミーティング風景



男性同性愛者の交流場所に関する都道府県別規模についての研究

研究代表者：加藤 慶（横浜国立大学大学院環境情報研究院）

研究要旨

沖縄県における男性同性間における HIV 感染者の増加という現象が、非大都市圏ではない沖縄県においてなぜ起きているのか。

沖縄県における男性同性愛者への HIV 感染予防介入を行うには、沖縄県内のゲイコミュニティの特徴を把握し、その特徴を踏まえたいうでの予防介入が必要である。そこで本研究では、特徴を把握するための基礎資料を得ることを目的に、沖縄県の男性同性愛者の交流場所(以下、「ゲイスポット」)の規模を明らかとする。結果、沖縄県のゲイスポットは、全国 2 番目に大きな規模であることが明らかとなった。

A. 研究目的

沖縄県における男性同性間における HIV 感染者の増加という現象が、非大都市圏ではない沖縄県においてなぜ起きているのか。

沖縄県における男性同性愛者への HIV 感染予防介入を行うには、沖縄県内のゲイコミュニティの特徴を把握し、その特徴を踏まえたいうでの予防介入が必要である。そこで本研究では、特徴を把握するための基礎資料を得ることを目的に、沖縄県の男性同性愛者の交流場所(以下、「ゲイスポット」)の規模を明らかとする。

B. 研究方法

我が国の男性同性愛者コミュニティにおいて流通しているイエローページに、「男街マップ」と「ゲイナビ」がある。どちらも全国のゲイ関係ショップを中心に販売されており、日本全国のゲイバーやハッテン場情報が掲載されているものである。近年では、インターネットの普及にともない、インターネット上のゲイ関連情報を収集している者も多くあると考えられるが、男性同性愛者の当事者は、このような情報を参考としながら全国各地のゲイ関係スポットに足を運んでおり、情報が毎年更新されることから、当該イエローページのゲイスポットの補足率は高いものと考えられる。そこで、「男街マップ」(2008 年版)と「ゲイナビ」(2008 年版)をもとに、(1)日本全国のゲイスポットをデータベース化し、(2)「人口推計」(内閣府統計局・平成 19 年 10 月 1 日現在)における都道府県別男性人口による、都道府県別のゲイスポ

ットの規模を算出し、沖縄県の特徴を明らかとする。なお、ここで用いるゲイスポットとは、ゲイバー及びハッテン場(有料型・野外・銭湯含)のことである。

C. 研究結果

1. 「男街マップ」及び「ゲイナビ」に掲載されていたゲイスポットの都道府県別数を、表 1 に示す。この数は、どちらか一方に掲載されていたものをカウントし、両方に掲載されているものに関しては 1 つとした。

2. 「人口推計」による都道府県別男性人口と、表 1 に表されたゲイスポットのデータにより、都道府県別男性人口割合におけるゲイスポット規模を算出した。このデータは、都道府県別ゲイスポット 1 つあたりが抱える、それぞれの対応する都道府県別男性人口数を計算したものである。その数を表 2 に示す。

D. 考察

表 2 によると、最もゲイスポットの規模が大きいのは東京都であり、東京都民男性 11,000 人に対して 1 つの割合でゲイスポットが存在している。しかし、東京都近郊の神奈川県、埼玉県、千葉県などの順位は高くはないことから、東京都のゲイスポットは、これら東京都近郊の男性人口が流入することによって成立しているものと考えられる。

それに対して、本研究の対象である沖縄県は、東京都に次いで全国 2 番目であり、沖縄県民男

性人口 13,200 人に対して 1 つの割合でゲイスポットが存在している。沖縄県は、東京都とは異なり、離島県であることから近郊からの自然な人口流入はない。そのことから、沖縄県のゲイスポットは極めて多く存在していることが指摘できる。しかし、その理由として沖縄県には男性同性愛者が多いからなのか、もしくは他の都道府県からの人口移動(観光客など)によるものなのかは、さらに検討を要すると考えられる。

E. 結語

沖縄県のゲイスポットの規模は、東京都に次いで全国 2 番目に大きいことが明らかとなった。今後、その理由を検討することによって、沖縄県の男性同性愛者コミュニティの特徴にさらに根ざした感染予防活動の展開につなげることが可能になるものと考えられる。

F. 発表論文等

(口頭発表) -国内

1. 加藤慶: GIS による MSM 産業の社会構造分析, 日本エイズ学会, 2008 年 11 月, 大阪

表 1

都道府県	数	都道府県	数
北海道	56	滋賀県	0
青森県	14	京都府	20
岩手県	7	大阪府	211
宮城県	27	兵庫県	25
秋田県	1	奈良県	1
山形県	6	和歌山県	1
福島県	9	鳥取県	1
茨城県	6	島根県	9
栃木県	10	岡山県	12
群馬県	9	広島県	26
埼玉県	19	山口県	1
千葉県	9	徳島県	4
東京都	578	香川県	15
神奈川県	37	愛媛県	10
新潟県	8	高知県	6
富山県	0	福岡県	107
石川県	10	佐賀県	0
福井県	0	長崎県	10
山梨県	0	熊本県	16
長野県	15	大分県	10
岐阜県	3	宮崎県	7
静岡県	17	鹿児島県	0
愛知県	60	沖縄県	51
三重県	0		

表 2

順位	都道府県	(千人)	順位	都道府県	(千人)
1	東京都	11.0	25	栃木県	100.1
2	沖縄県	13.2	26	兵庫県	107.0
3	大阪府	20.2	27	静岡県	110.3
4	福岡県	22.4	28	群馬県	110.3
5	香川県	32.2	29	福島県	111.6
6	島根県	38.7	30	神奈川県	121.2
7	宮城県	42.2	31	新潟県	145.4
8	北海道	47.1	32	埼玉県	187.9
9	青森県	47.4	33	茨城県	246.2
10	広島県	53.4	34	鳥取県	286.0
11	熊本県	53.7	35	千葉県	338.6
12	石川県	56.5	36	岐阜県	339.7
13	大分県	56.7	37	和歌山県	479.0
14	高知県	61.0	38	秋田県	527.0
15	愛知県	61.7	39	奈良県	669.0
16	京都府	63.3	40	山口県	694.0
17	長崎県	67.8	41	富山県	-
18	愛媛県	68.3	41	福井県	-
19	長野県	70.7	41	山梨県	-
20	宮崎県	76.7	41	三重県	-
21	岡山県	78.0	41	滋賀県	-
22	岩手県	93.1	41	佐賀県	-
23	徳島県	95.0	41	鹿児島県	-
24	山形県	95.8			

沖縄県における非常設型スポーツ大会における参加者の居住地調査

研究代表者：加藤 慶（横浜国立大学大学院環境情報研究院）

研究要旨

沖縄県のゲイコミュニティの特徴はどのようなものなのだろうか。沖縄県における HIV 感染予防介入を行うにあたって、その特徴を把握することは、効果的な予防介入を検討するうえでの基礎資料になるものと考えられる。そこで、沖縄県において開催されたゲイのスポーツ大会の参加者属性を調査した。この調査により、沖縄県のゲイコミュニティは、東京との関係が深いことが明らかとなった。

A. 研究目的

沖縄県のゲイコミュニティは、どのような特徴があるのだろうか。本研究の目的は、沖縄県のゲイコミュニティの特徴を描き出すことにある。その特徴を把握することによって、ゲイコミュニティの実態に即した効果的な HIV 感染予防介入の実施が可能になると考えられる。

沖縄県のゲイコミュニティでは、さまざまなイベントが開催されており、その中でも、いくつかの規模の大きなクラブやビーチパーティーのほか、スポーツ大会としてテニス大会やパレーボール大会が開催されている。そこで、イベントの一つであるテニス大会を取り上げて、参加者の属性を明らかとすることを目的とする。

B. 研究方法

テニス大会会場へのフィールドワーク調査により、参加者属性を把握できる可能性のある情報源を探索した。この情報源探索により、テニス大会主催者は参加希望者からの参加受付段階で、参加者の居住地情報と名前を収集していることがわかった。この参加者受付により、テニス大会の対戦表が作成され、大会当日に対戦表が張り出されていた。そこで、この対戦表に記された居住地情報により、参加者の居住地情報を検討する。

研究対象とするテニス大会の概要は、下記のとおりである。

開催日時：平成 20 年 7 月 13 日(日)
場所：沖縄県・残波岬ロイヤルホテルテニスコート（ハード 8 面）・残波岬いこいの広場テニスコート（オムニ 2 面）
試合形式：ダブルス個人戦
参加登録者総数 208 人

当該情報の研究使用にあたってはテニス大会主催者に説明を行い、使用承諾を頂いた。

なお、本研究の実施にあたっては、日本社会学会倫理綱領にもとづく研究指針に従い、社会正義と人権の尊重に努めた。

C. 研究結果

結果

テニスの対戦表をもとに集計した居住地の割合は、表 1 及び表 2 のような結果であった。

D. 考察

沖縄県において開催されたテニス大会であることから、参加者の半数近い 47.6% が沖縄県に居住している。しかし逆を言えば、離島県である沖縄県におけるテニス大会ではあるが、参加者の 52.4% は内地からの参加者である。内地からの参加者のうち、最も多くを占めるのが東京都に居住している者であり、全体の 32.7% を占めている。

沖縄県へ訪れるゲイを含めた観光客数について、沖縄県では、沖縄県・那覇空港へ出発する全国の空港ごとに、その観光客数を算出している。それによると、平成 20(2008)年 1 月から 12 月の観光客数は表 3 のような数値である。沖縄県が観光立県であり、全国から多くの観光客が訪れている。それはゲイも例外ではない。沖縄県のテニス大会に訪れたゲイは東京からの参加者が最も多いが、この傾向は一般的な沖縄県観光客の動向とも重なるものであった。

E. 結語

沖縄県のゲイコミュニティは、内地、とくに

東京との関係性が強いものと考えられる。しかしながら、このような動向は、ゲイコミュニティだけではなく、観光立県である沖縄県の観光客動向一般に対しても言えるものであり、ゲイの行動特性などとして特別に指摘できるものではない。

本研究データにより、沖縄県における HIV 感染予防活動は、単に沖縄県内だけで閉じて行うのではなく、内地、とくに首都圏における HIV 感染予防組織との連携をはかり、実施することが有用であると指摘できる。また、沖縄県における男性同性愛者への HIV 感染予防介入は、沖縄県民の男性同性愛者への HIV 感染予防のみならず、全国の男性同性愛者への HIV 感染予防に資するものであると考えられる。

今回の研究データは、あくまでも多く開催されている沖縄県内の1つのイベントであり、今後、さらにイベントの主催者との協力関係を形成し、その参加者の属性を把握する必要性があると考えられる。

F. 発表論文等

(口頭発表) -国内

1. 加藤慶:GIS による MSM 産業規模に関する研究 日本エイズ学会, 2008 年 11 月, 大阪

都道府県名	(人)	総数に占める割合	非沖縄県地域参加者割合
沖縄県	99	47.6%	-----
東京都	68	32.7%	62%
福岡県	11	5.3%	10%
愛知県	9	4.3%	8%
大阪府	8	3.8%	7%
長崎県	4	1.9%	4%
兵庫県	3	1.4%	3%
神奈川県	2	1.0%	2%
静岡県	2	1.0%	2%
京都府	1	0.5%	1%
埼玉県	1	0.5%	1%
総数	208	100%	

表 1

表 2

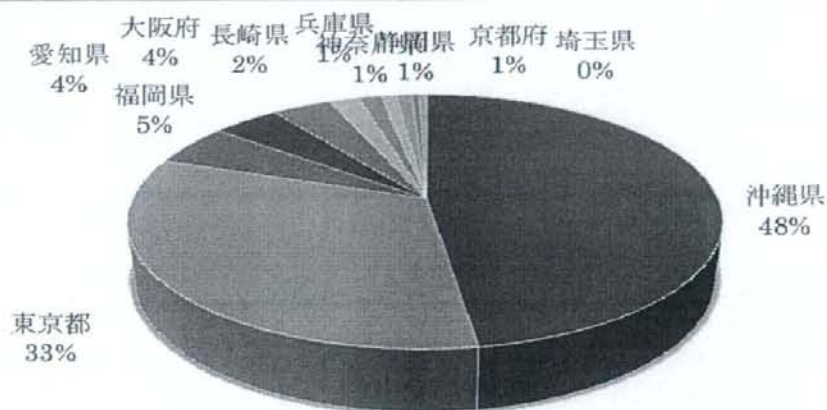


表 3

出発空港	(人)	割合
東京(羽田)	2,837,800	46.9
伊丹	276,200	4.6
関西	560,200	9.3
神戸	286,800	4.7
福岡	648,000	10.7
名古屋	534,700	8.8
鹿児島	138,300	2.3
新北九州	32,800	0.5
仙台	68,100	1.1
福島	35,300	0.6
新潟	20,500	0.3
富山	200	0.0
小松	40,100	0.7
岡山	42,200	0.7
広島	74,500	1.2
高松	54,500	0.9
松山	18,400	0.3
高知	12,100	0.2
長崎	27,200	0.4
熊本	48,900	0.8
宮崎	33,400	0.6
その他	3,700	0.1
外国	251,600	4.2
総数	6,045,500	100.0

沖縄県ゲイコミュニティにおける 男性同性愛者の性行動及び HIV 検査環境に関する調査

研究代表者：加藤 慶（横浜国立大学大学院環境情報研究院）

研究要旨

沖縄県における男性同性愛者の性行動、及び男性同性愛者にとっての HIV 検査環境を把握することは、効果的な HIV 感染予防介入を検討し、実施するうえでの基礎情報となると考えられる。そこで、本研究では、性行動の特徴を把握し、さらに沖縄県の男性同性愛者にとっての HIV 検査環境の状態を把握することを目的に、沖縄県内において開催した同性愛者向けイベントにおいてアンケート調査を実施したので、そのデータを報告する。

A. 研究目的

沖縄県における男性同性愛者の性行動、及び男性同性愛者にとっての HIV 検査環境を把握することは、効果的な HIV 感染予防介入を検討し、実施するうえでの基礎情報となると考えられる。そこで、本研究では、性行動の特徴を把握し、さらに沖縄県の男性同性愛者にとっての HIV 検査環境の状態を把握することを目的に、沖縄県内において開催した同性愛者向けイベントにおいてアンケート調査を実施した。

B. 研究方法

沖縄県の男性同性愛者当事者団体である「なんくる」により、同性愛に関する映画上映会を沖縄県那覇市において開催し、その参加者に対してアンケート調査を実施した。このアンケート調査項目は、平成 20 年度厚生労働科学研究・エイズ対策研究事業(研究代表者:市川誠一)により実施された名古屋・NLGR2008 におけるアンケート項目を参考に、「なんくる」と筆者により沖縄のゲイコミュニティの社会的文脈を反映させたうえで作成した。作成したアンケート調査項目は、平成 20 年 9 月に那覇市で開催した映画上映会において試行調査を行い、さらに調査項目を修正したうえで、平成 20 年 11 月と平成 21 年 1 月に同じく那覇市において開催した映画上映会において本調査を行った。なお、使用したアンケート調査用紙を資料として添付しているので、そちらを参照されたい。

C. 研究結果

アンケート調査の単純集計結果を、結果データとしてまとめた(結果データ 1)。

D. 考察

本調査は、沖縄県のゲイコミュニティにおいて初めて行われた、性行動及び HIV 検査環境に関する量的調査である。さらに量的調査の対象人数を多くすることが必要である。

また、アンケート調査項目の作成にあたり、厚生労働科学研究・エイズ対策研究事業(研究代表者:市川誠一)によって作成され、名古屋・NLGR などで使用されたアンケート調査項目を参考としていることから、比較分析が可能になるものと考えられる。そこで、比較検討したうえで、沖縄県の特徴を分析することが今後、重要であると考えられる。

E. 結語

沖縄県における性行動及び HIV 検査環境に関する量的調査はこれまでなく、継続的に調査を行っていくことが必要であると考えられる。

F. 発表論文等

なし

1.年齢

平均年齢32.75歳(回答者数 20名)	
無回答者数 22名	

2.あなたの出身は沖縄県ですか。

沖縄県	30
そのほか	10
無回答	2

3. あなたは県外で1年以上の居住経験がありますか

はい	28
いいえ	8
無回答	1

4. あなたの現在の居住地域を教えてください

那覇市	21
南部	8
中部	9
北部	1
離島	1
その他	2
無回答	0

5. あなたの居住形態をお答え下さい。

一人暮らし	16
宿舎・寮	2
親兄弟と同居	17
友達と同居	2
恋人と同居	3
その他	2
無回答	0

6. あなたの最終学歴(もしくは在学中)を教えてください。

中学校	0
高等学校	11
専門・短大	8
大学	21
大学院	2
その他	0
無回答	0

7. これまでにHIV(エイズ)検査を受けたことがありますか？

ない	7
ある	33
無回答	1

8. 過去1年間にHIV(エイズ)検査を受けたことがありますか？

ない	14
ある	28
無回答	1

9. 保健所のHIV(エイズ)検査は利用しやすいですか。

利用しやすい	15
利用しにくい	11
どちらでもない・わからない	15
無回答	1

利用しにくい・どちらでもないの理由

受けたことがないのでわからない	7
検査日が限られている	12
検査時間が限られている	11
どんな対応をされるか不安	4
場所が不便である	2
結果通知までが長い	3
ゲイフレンドリーではないから	0
陽性だったときにどのようなサポートがあるか分からないから	1
その他	1

10. HIV(エイズ)検査場所を選ぶうえで、重要だとおもうことはどれですか？(いくつでも○)

同性愛者が多く受検している	4
友人やバー等で評判をクチコミで聞いている	1
ゲイやレズビアン向け雑誌やネットで宣伝されている	0
新聞やポスター、広報にて宣伝されている	2
インターネットで事前に調べることが出来る	16
知り合いが検査場所で働いていない	6
行きやすい時間帯に検査が行われている	27

検査の場所が利用しやすい場所にある	25
-------------------	----

11. これまでに医療機関で、性感染症(性病)にかかっていると診断されたことがありますか。

ある	9
ない	25
無回答	7

12. これまでに診断されたことのある性感染症は、以下のうちのどれですか(いくつでも○)。

1. 梅毒	2
2. A型肝炎	2
3. 淋病	3
4. アメーバ赤痢	2
5. B型肝炎	3
6. クラミジア	4
7. HIV感染症	3
8. ケジラミ	2
9. 性器ヘルペス	2
10. その他	1

13. HIV(エイズ)検査は年に何回受検したいと思いますか。

1. 年に1回	20
2. 年に2回	11
3. 年に3回以上	6
無回答	5

14. 過去6ヶ月間に、女性とセックスをしたことがありますか？

1.ある	4
2.ない	38
無回答	0

15.過去6ヶ月間に、男性とセックスをしたことがありますか？

ある(人数を教えてください)	31
ない	10
無回答	1

16.特定の相手とのセックスについてお聞きします。過去6ヶ月間のアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況をお答え下さい。

1. 過去6ヶ月間は特定の相手とアナルセックス(タチ)はしなかった	10
2. コンドームを必ず使った	11
3. 使うことが多かった	3

4. 五分五分の割合で使った	1
5. 使わないことが多かった	2
6. 使わなかった	2
無回答	13

17. 特定の相手とのセックスについてお聞きします。過去6ヶ月間のアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況をお答え下さい。

1. 過去6ヶ月間は特定の相手とアナルセックス(ウケ)はしなかった	15
2. コンドームを必ず使った	8
3. 使うことが多かった	2
4. 五分五分の割合で使った	0
5. 使わないことが多かった	2
6. 使わなかった	2
無回答	12

18. 不特定の相手とのセックスについてお聞きします。過去6ヶ月間のアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況をお答え下さい。

1. 過去6ヶ月間は不特定の相手とアナルセックス(タチ)はしなかった	3
2. コンドームを必ず使った	9
3. 使うことが多かった	4
4. 五分五分の割合で使った	2
5. 使わないことが多かった	1
6. 使わなかった	2
無回答	13

19. 不特定の相手とのセックスについてお聞きします。過去6ヶ月間のアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況をお答え下さい。

1. 過去6ヶ月間は不特定の相手とアナルセックス(ウケ)はしなかった	4
2. コンドームを必ず使った	11
3. 使うことが多かった	5
4. 五分五分の割合で使った	3
5. 使わないことが多かった	1
6. 使わなかった	1
無回答	13

20. 一番最近したアナルセックス(タチ・ウケどちらでも)についておたずねします。

コンドームは使用した	21
コンドームは使用しなかった	9
無回答	12

その場限りの相手	14
特定の人	9
無回答	14

◎21. これから先のアナルセックス時のコンドーム使用についてどのようにお考えですか？

特定の相手	1. 毎回使いたい
	2. できるだけ毎回使いたい
	3. 使いたくない
	4. 考えていない
	無回答

不特定の相手	1. 毎回使いたい
	2. できるだけ毎回使いたい
	3. 使いたくない
	4. 考えていない
	無回答

22. 過去6ヶ月間のセックスのとき、使用したものがありますか？(いくつでも○)

1. ない	6
2. コンドーム	25
3. 水溶性ローション(潤滑剤・ゼリー)	29
4. ラッシュ	4
5. 5MEO-DIPT(ゴメオ・フォクシー)	0
6. その他の合法(脱法)ドラッグ	1
無回答	6

23. 過去6ヶ月間に利用したものがありますか？(いくつでも○)

1. 利用したものはない	5
2. パソコンの出会い系サイトや掲示板	11
3. 携帯の出会い系サイトや掲示板	12
4. ハッテン公園、ハッテン海岸	1
5. ハッテントイレ	1
6. ハッテン浴場	2
7. ミクシィ(mixi)	13
8. ミクシィ以外のSNS(ソーシャルネットワーキングサイト)	13
9. ゲイバーやレズビアンバー	13
10. クラブ	7

11. ゲイシヨップ	2
12. その他()	0
無回答	7

24. 過去6ヶ月間に屋内系ハッテン場(サウナ系、マンション系、ビデオBOX系)を利用したことがありますか？

ある	14
ない	24
無回答	4

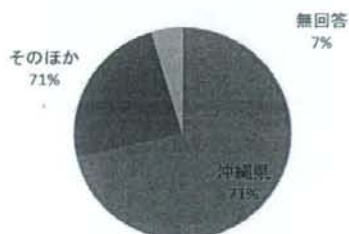
25. 過去6ヶ月間に、何回、屋内系ハッテン場(サウナ系、マンション系、ビデオBOX系)を利用しましたか？

回答者12名 平均3.0回

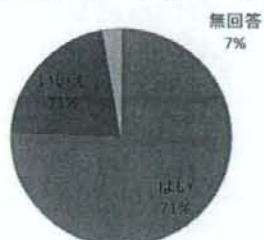
26. 自分のこれまでの行動を振り返って、あなたはHIV(エイズ)に感染する可能性がどのくらいあったと思いますか？

1. 絶対ない	3
2. ほとんどない	8
3. 五分五分	5
4. 十分可能性がある	18
5. 分からない	4
6. 陽性者である	2
無回答	2

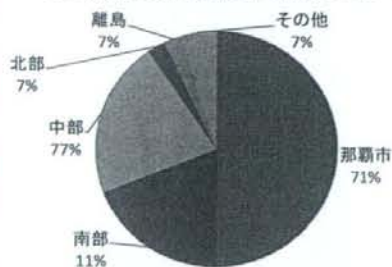
2. あなたの出身は沖縄県ですか。



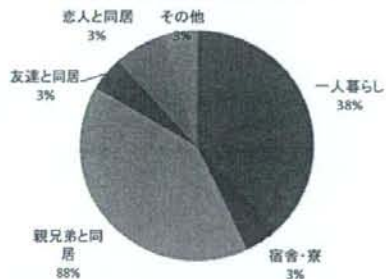
71 あなたは県外で1年以上の居住経験がありますか。



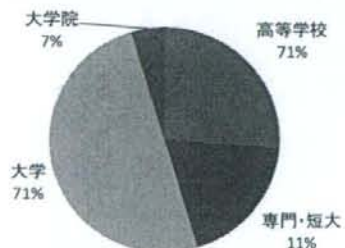
11 あなたの現在の居住地域を教えてください。



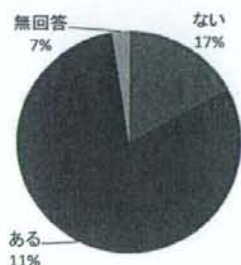
71 あなたの居住形態をお答え下さい。



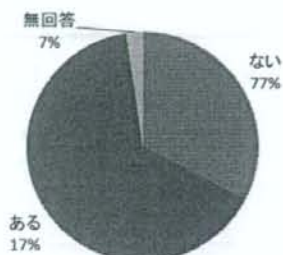
11 あなたの最終学歴(もしくは在学中)を教えてください。



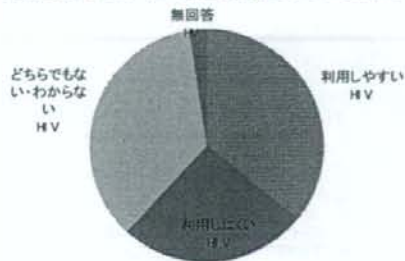
71 これまでに7% (エイズ) 検査を受けたことがありますか？



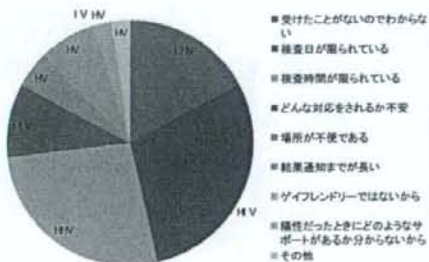
11 過去1年間に7%（エイズ）検査を受けたことがありますか。



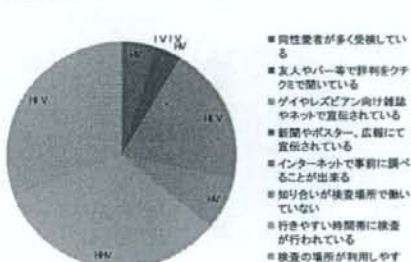
11 保健所の7%（エイズ）検査は利用しやすいですか。



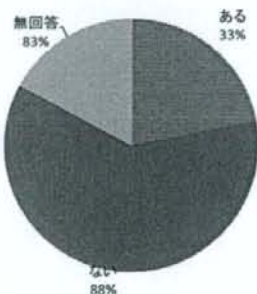
利用しにくい/どちらでもない理由



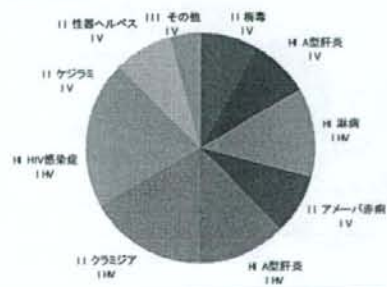
10 10（エイズ検査場所）を選ぶうえで、重要だとおもうことはどれですか（いくつでもO）



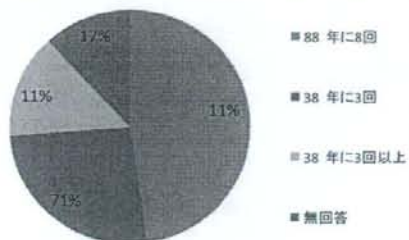
111 これまでに医療機関で、性感染症（性病）にかかっていると診断されたことがありますか。



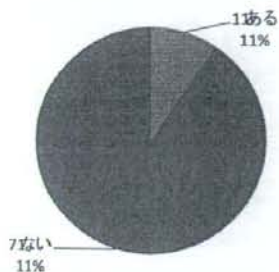
111 これまでに診断されたことのある性感染症は、以下のうちのどれですか（いくつでもO）。



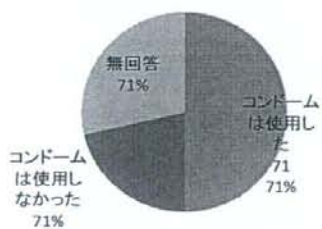
838 38%(エイズ)検査は年に何回受検したいと思いますか。



111 過去1ヶ月間に、女性とセックスをしたことがありますか？

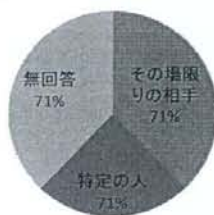


20. 一番最近したアナルセックス(タチ・ウケどちらでも)についておたずねします。

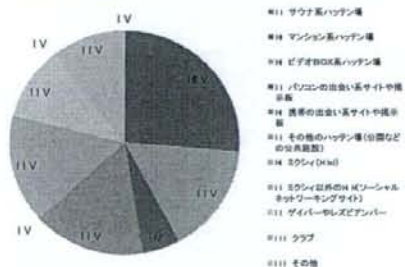


20. 一番最近したアナルセックス(タチ・ウケどちらでも)についておたずねします。

相手との関係



その場限りの相手との出会いの場



アンケートご協力をお願い

『NANKR(なんくる)』は、沖縄におけるHIV・エイズの予防活動や情報発信、ネットワーク作り、イベントの運営をしております。このアンケートはそうした活動の一環として、HIV や性感染症の予防行動についてなど、沖縄の「現状を知る」とも重要な手がかりになります。

アンケートの回答と検査結果について集計した結果からNANKRは皆さんに役立つ情報を提供していきます。一人でも多くの方の、正確な情報を集めるためにご協力をお願いいたします。

なお、アンケートは厚生労働省研究班と協働で作成しております。アンケート結果は回答全てを集計し、あなた個人を特定することはありません。集計結果については検査会報告として、行政や学会および厚生労働省エイズ対策研究事業として報告するなど、今後の HIV 感染予防活動に役立たせていただきます。

研究班は HIV 予防につながる情報を集め予防対策に活かす研究を行っています。できるかぎりご協力をお願いいたします。

Nankr -なんくる- 柳田敏孝

厚生労働省エイズ対策研究事業

「沖縄県における男性同性愛者への HIV 感染予防介入に関する研究」

研究代表者：加藤 慶（横浜国立大学大学院環境情報研究院）

ご協力いただける方は、ご記入いただき回収箱に入れて下さい。
また、回答したくない項目については、ご回答いただかなくて結構です。

1. あなたの年齢を教えてください。

_____ 歳

2. あなたの出身は沖縄県ですか。

1. はい 一次の質問へ 2. いいえ(県名 _____)

3. あなたは県外で1年以上の居住経験がありますか

1. はい 2. いいえ

4. あなたの現在の居住地域を教えてください

1. 那覇市 4. 北部
2. 南部(那覇市以外) 5. 離島
3. 中部 6. その他

5. あなたの居住形態をお答え下さい。

1. 一人暮らし 4. 友達と同居
2. 宿舍、寮 5. 恋人と同居
3. 親または兄弟姉妹と同居 6. その他

6. あなたの最終学歴(もしくは在学中)を教えてください。

1. 中学校 4. 大学
2. 高等学校 5. 大学院
3. 専門学校・短大(高専含む) 6. その他

7. これまでにHIV(エイズ)検査を受けたことがありますか?

1. ない
2. ある……………(通算、_____回受けたことがある)

8. 過去1年間にHIV(エイズ)検査を受けたことがありますか?

1. ない
2. ある
↓ 検査場所はどこでしたか?(いくつでも○)

1. 県内の病院や医院(クリニック)
2. 中央保健所
3. 南部保健所
4. 中部保健所
5. 北部保健所
6. 宮古保健所
7. 八重山保健所
8. 県外の保健所・医療機関
9. 自宅検査・郵送検査
10. その他

(_____)

9. 保健所のHIV(エイズ)検査は利用しやすいですか。

1. 利用しやすい 2. 利用しにくい 3. どちらでもない/分からない

*2、3を選んだ方、その理由は?(複数回答可)

1. 受けた事がないのでわからない 6. 結果通知までが長い
2. 検査日が限られている 7. ゲイフレンドリーではないから
3. 検査時間が限られている 8. 陽性だったときにどのようなサポートがあるか分からないから
4. どんな対応をされるか不安
5. 場所が不便である 9. その他(_____)

10. HIV(エイズ)検査場所を選ぶうえで、重要だとおもうことはどれですか?(いくつでも○)

1. 同性愛者(ゲイやレズビアン)が多く受検している
2. 友人やバー等で評判をクチコミで聞いている
3. ゲイやレズビアン向け雑誌やネットで宣伝されている
4. 新聞やポスター、広報にて宣伝されている
5. インターネットで事前に調べることができる
6. 知り合いが検査場所で働いていない
7. 行きやすい時間帯に検査が行われている
8. 検査の場所が利用しやすいところにある

11. これまでに医療機関で、性感染症(性病)にかかっていると診断されたことがありますか。

1. ある……………■12の質問へ
2. ない……………13の質問へ

■12. これまでに診断されたことのある性感染症は、以下のうちのどれですか(いくつでも○)。

1. 梅毒 6. クラミジア
2. A型肝炎 7. HIV感染症
3. 淋病 8. ケジラミ
4. アメーバ赤痢 9. 性器ヘルペス
5. B型肝炎 10. その他(_____)

13. HIV(エイズ)検査は年に何回受検したいと思いますか。

1. 年に1回
2. 年に2回
3. 年に3回以上

ここからは、性行動など立ち入ったことをお聞きしますが、お答えいただいた内容は外部にもれることはありません。HIVや性感染症の予防のために有効に使わせていただきますので、どうか回答へのご協力をよろしくお願いいたします。

14. 過去6ヶ月間に、女性とセックスをしたことがありますか?

1. ある 2. ない

15. 過去6ヶ月間に、男性とセックスをしたことがありますか?(ここで言うセックスとは、フェラチオ、アナルセックス、相互マスターベーションを指します)

1. ある→(_____)人 2. ない…○21へ

16. 特定の相手とのセックスについてお聞きします。過去6ヶ月間のアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況をお答え下さい。

1. 過去6ヶ月間は特定の相手と 4. 五分五分の割合で使ったアナルセックス(タチ)はしなかった
2. コンドームを必ず使った 5. 使わないことが多かった
3. 使うことが多かった 6. 使わなかった

17. 特定の相手とのセックスについてお聞きします。過去6ヶ月間のアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況をお答え下さい。

1. 過去6ヶ月間は特定の相手と 4. 五分五分の割合で使ったアナルセックス(ウケ)はしなかった
2. コンドームを必ず使った 5. 使わないことが多かった
3. 使うことが多かった 6. 使わなかった

18. 不特定の相手とのセックスについてお聞きします。過去6ヶ月間のアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況をお答え下さい。

1. 過去6ヶ月間は不特定の相手と 4. 五分五分の割合で使ったアナルセックス(タチ)はしなかった
2. コンドームを必ず使った 5. 使わないことが多かった
3. 使うことが多かった 6. 使わなかった

19. 不特定の相手とのセックスについてお聞きします。過去6ヶ月間のアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況をお答え下さい。

1. 過去6ヶ月間は不特定の相手と 4. 五分五分の割合で使ったアナルセックス(ウケ)はしなかった
2. コンドームを必ず使った 5. 使わないことが多かった
3. 使うことが多かった 6. 使わなかった

3. 使うことが多かった

20. 一番最近したアナルセックス(タチ・ウケどちらでも)についておたずねします。

コンドームは? → 1. 使用した 2. 使用しなかった
相手は? → 1. その場限りの人 2. 特定の人

↓

その場限りの相手とはどこで出会いましたか?

1. サウナ系ハッテン場
2. マンション系ハッテン場
3. ビデオBOX系ハッテン場
4. パソコンの出会い系サイトや掲示板
5. 携帯の出会い系サイトや掲示板
6. その他のハッテン場(公園などの公共施設)
7. ミクシイ(mixi)
8. ミクシイ以外の SNS(ソーシャルネットワークサイト)
9. ゲイバーやレズビアンバー
10. クラブ
11. その他()

◎21. これから先のアナルセックス時のコンドーム使用についてどのようにお考えですか?

特定の相手と

1. 毎回使いたい
2. できるだけ毎回使いたい
3. 使いたくない
4. 考えていない

その場限りの相手と

1. 毎回使いたい
2. できるだけ毎回使いたい
3. 使いたくない
4. 考えていない

22. 過去6ヶ月間のセックスのとき、使用したのがありますか?(いくつでも○)

1. ない
2. コンドーム
3. 水溶性ローション(潤滑剤・ゼリー)
4. ラッシュ
5. 5MEO-DIPT(ゴメオ・フォクシー)
6. その他の合法(脱法)ドラッグ

23. 過去6ヶ月間に利用したのがありますか?(いくつでも○)

1. 利用したものはなし
2. パソコンの出会い系サイトや掲示板
3. 携帯の出会い系サイトや掲示板
4. ハッテン公園、ハッテン海岸
5. ハッテントイレ
6. ハッテン浴場
7. ミクシイ(mixi)
8. ミクシイ以外の SNS(ソーシャルネットワークサイト)
9. ゲイバーやレズビアンバー
10. クラブ

11. ゲイショップ

12. その他()

24. 過去6ヶ月間に屋内系ハッテン場(サウナ系、マンション系、ビデオBOX系)を利用したことがありますか?

1. ある ...25の質問へ 2. ない...26の質問へ

25. 過去6ヶ月間に、何回、屋内系ハッテン場(サウナ系、マンション系、ビデオBOX系)を利用しましたか?

()回

26. 自分のこれまでの行動を振り返って、あなたは HIV(エイズ)に感染する可能性がどのくらいあったと思いますか?

1. 絶対ない
2. ほとんどない
3. 五分五分
4. 十分可能性がある
5. 分からない
6. 陽性者である

27. 次の考えに対してどう思いますか?

あなたの考えに近いところに○をつけてください。

	強く 思う	やや 思う	思わ ない
1. 以前と比べて、コンドームを使うゲイの友達が多くなった。			
2. 相手によってコンドームを使うかどうか変わってしまいがちである。			
3. ドラッグを使っているときはコンドームを使わなくなりがちである。			
4. アルコールを飲んで酔っていると、コンドームを使わなくなりがちである。			
5. 最近 HIV に感染しても進行を抑える薬が出たので HIV に感染する心配を持たない友達が多い。			

28. 身の回りに HIV に感染した友達、知り合いはいますか?

1. いる 2. いると思う 3. いないと思う 4. いない

29. これまで、なんくるのアンケート調査に答えた事がありますか。

1. ある 2. ない

ご協力ありがとうございました。

質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。